【プレスリリース・取材依頼】

**特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会**

〒105-0004 東京都港区新橋5-7-12 ひのき屋ビル7F

TEL.03-6809-2590 FAX.03-6809-2591
E-mail.frj@jfra.jp <http://jfra.jp>

報道関係者各位　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2016年8月31日

**バフェットファミリーが全米の大学で展開する寄付教育『Learning by Giving』プログラム**

**東京学芸大学附属国際中等教育学校で、米国外で高校生には初の授業を行います。**

**2016年9月12日（月）11:30～12:10　東京学芸大学附属国際中等教育学校**

日本ファンドレイジング協会は、米国のバフェットファミリーが設立したLearning by Giving Foundation(CEO Alex Buffet Lozack)と提携し、同財団が全米の大学生向けに提供している『Learning by Giving』プログラムを米国外では初めて日本で実施いたします。実施校は、東京学芸大学附属国際中等教育学校（所在地：東京都練馬区東大泉5-22-1 学校長：佐藤正光）6年生（高校3年生相当）で、2学期～3学期のおよそ半年間に渡るワークショップスタイルの授業を展開いたします。

急なご連絡となり大変恐縮ではございますが、ご取材いただけます方は、9月8日（木）までに添付のフォームまたはＥ－ｍａｉｌにてご返信いただければ幸いです。皆さまのご参加を心からお持ちしております。

『Learning by Giving』授業

【日時】**2015年9月12日（月）11:30～12:10（4時限目）**

※授業は2学期から3学期にかけて行われますが、上記日程はキックオフ授業になります。

【内容】全米の大学で取り組まれているLearning by Givingプログラムを通じて、個人としての社会貢献のあり方や可能性について学ぶ。具体的には、2学期～3学期の28時限を使い、社会貢献の日本の現状や非営利組織の必要性、寄付の可能性などをワークショップ形式の授業で学んだ上で、東京で活動する3つ分野のNPOを生徒が調べ最も効果的に寄付を活かせるNPOを一つ選び、提供された寄付を贈る。贈呈式は12月の寄付月間内で行う予定。

【対象】東京学芸大学附属国際中等教育学校　6年生（17～18歳・高校3年生に相当）

【会場】東京学芸大学附属国際中等教育学校（西武池袋線「大泉学園」駅下車、徒歩8分）

 ※学校に着きましたら、正面入り口C棟１階の事務室にお寄りください。

【主催】特定非営利活動法人 日本ファンドレイジング協会

■お問合せ■　　日本ファンドレイジング協会　担当　三島理恵

TEL：03-6809-2590　Fax:03-6809-2591 E-mail：mishima@jfra.jp

日本ファンドレイジング協会とは

日本ファンドレイジング協会は、2009年に日本全国47都道府県から580人の発起人の賛同を受け、寄付10兆円時代の実現を目指して設立された協会です。国、企業、NPO をつなげ、日本全体の社会貢献活動を促進するための制度設計や教育、戦略を構築する組織です。民間非営利組織のファンドレイジング（資金集め）に関わる人々と、寄付など社会貢献に関心のある人々のためのNPOとして、認定ファンドレイザー資格制度やファンドレイジング・日本、寄付の教室の運営、寄付白書の発行などに取り組んでいます。（http://jfra.jp/）

『Learning by Giving』授業　出欠フォーム

送付先FAX：03-6809-2591

Email：mishima@jfra.jp

日時：2015年9月12日（月）11:30～12:10

会場：東京学芸大学附属国際中等教育学校

　　　※学校に着きましたら、正面入り口C棟１階の事務室にお寄りください。

住所：東京都練馬区東大泉5-22-1

※西武池袋線「大泉学園」駅下車、徒歩8分

ご出席　・　ご欠席（どちらかに○をつけてご返送ください）

御社名：

媒体名：

ご担当者名：

同伴者数：

当日の緊急ご連絡先：

電話番号：

メールアドレス：

（※いただいた情報は日本ファンドレイジング協会からのご案内送付以外には使用いたしません）